

シルバー とつきょう

NO.340

2021.7.15

CONTENTS

02 「今年度はこれをごんぱります」

- 1.安全就業の推進
- 2.シルバー人材センター等労働者派遣事業

03 平成30年度～令和2年度 就業開拓推進モデルセンタープロジェクト 活動報告

●文京区シルバー人材センター ●清瀬市シルバー人材センター

04 「7月は安全就業強化月間です」

令和2年度 事故概況

06 自動車関連新規事業

令和3年度 安全就業標語決定！

07 「シルバー講習実施中！」

08 令和3年度 福祉・家事援助サービス事業

09 「女性会員 ふえてる秘訣をチェック！」

●町田市シルバー人材センター ●狛江市シルバー人材センター ●多摩市シルバー人材センター

10 令和2年度 都内シルバー人材センター事業実績

12 令和3年度 東京しごと財団 シルバー人材センター事業計画

13 「適正就業」 就業現場について・適正就業のポイント

14 メンタルヘルスカウンセリングのご案内

シルバー保険事業室だより

15 令和3年度 会員向け技能講習

16 編集後記



公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)

今年度はこれをごんばります

1.安全就業の推進

安全就業は、シルバー人材センターの就業において重要な課題です。

各センターの安全就業の推進を一層強化していくため、東京都シルバー人材センター連合では下記のとおり「安全宣言」を設定しています。

令和3年度は、新たに危険予知活動の実施を重点項目に加えることとし、「安全宣言」の実現に努めていきます。

【安全宣言】

東京都のすべてのシルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となって、事故ゼロを目指す。

- 1 危険または有害な作業を内容とする業務は受注しない
- 1 事故の未然防止のために必要な知識・技能の情報を共有する
- 1 事故の情報を分析し再発防止を徹底する

この安全宣言のもと、**令和3年度安全就業対策の重点項目**を定めました。

- (1)「安全就業基準(作業別含む)」の周知と遵守の徹底
- (2)経路途中の安全確保 特に、自転車利用時の安全確保
- (3)安全管理委員会の活動の活性化(傷害・賠償責任事故防止)
事故分析と再発防止策の検討、会員への情報共有
- (4)危険予知活動の実施 受注時・作業開始時のKY(※)活動の徹底

※K(危険)、Y(予知)

2.シルバー人材センター等労働者派遣事業

シルバー人材センター等労働者派遣事業は、令和2年度末現在、58シルバー人材センターのうち53地区が派遣事業所として届出をしており、事業を実施している派遣事業所は47事業所となりました。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により年度前半の落ち込みが大きく、4月と5月の契約金額は2カ月で対前年度同時期と比べマイナス14.4%となりました。しかし夏以降は増加傾向にあり、受注件数、就業延人員、契約金額全てにおいて、前年度に比べて実績が増えていきます。

■事業実績

	会員数 (人)	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (千円)
令和元年度	6,605	6,124	206,119	1,206,733
令和2年度	7,415	6,522	227,989	1,305,827
増減比	12.8%増	6.5%増	10.6%増	8.2%増

受注職種では、保育や育児支援などの子育て支援サービス、一般事務・総務事務・受付などの事務関連業務、倉庫や商品管理などの軽作業が多く、昨年度と大きな変化はありませんでした。

事業規模の拡大とともに、労災事故も依然として発生しています。今年度は昨年度に比べ全体の発生件数は減りましたが、内訳では通勤途上の事故が倍以上に増加しています。通勤途上のうち7割が自転車による事故で、自動車や自転車との接触事故も起きています。さらに、自転車は自らが怪我をするだけでなく、他人を怪我させる場合もありますので、自転車損害賠償保険等への加入が義務付けられています。

派遣業務の受注が進み、就業される会員が増えていくことにより、契約事務等の負担が増えてきていますが、契約に関わる関連法令を遵守するため、連合と地区事業所とで協力しながら、事業の適正な運営に努めていきます。

平成30年度～令和2年度

就業開拓推進モデルセンタープロジェクト 活動報告

文京区・清瀬市シルバー人材センター

目的と実施内容

- 就業開拓戦略、取組プランを立案し、東京都シルバー人材センター連合と企画提案型営業を協働（OJT）で行うことにより、就業開拓を推進する
- 就業開拓ノウハウを共有することにより、地域SC全体の事業提案力・就業開拓力の向上を図る

ロードマップ（共通）

平成30年4月～令和2年9月

- SWOT分析（※）による地域特性と顧客ニーズの理解
※強み、弱み、機会、脅威の分析
- 就業開拓戦略、取組プランの立案
- 企画提案型営業の推進

戦略シフト

コロナ禍

令和2年10月～令和3年3月

- 重点開拓分野の変更
- 既存顧客の維持、拡大
- 就業開拓ノウハウの蓄積と定着

文京区シルバー人材センター

◆事業戦略（SWOT分析の強みと機会を活用）

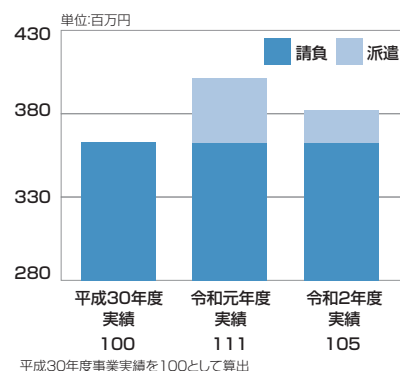
- 重点開拓分野として、保育補助、介護関連業務を開拓
(+重点事業とリンクした女性会員数の増強)
- 行政との連携による新規事業開拓
- 派遣事業(令和元年開始)の事業基盤構築

◇コロナ禍における就業開拓分野

- ・非三密分野、人手不足分野へシフト
(中規模マンション清掃、寺社仏閣の施設管理業務等)
- ・公共分野(日常生活の支援事業)の開拓(高齢者向け買い物代行サービス)等

◆成果

- 6保育園、9介護施設にて新規受注
(女性会員19名増加)
- 選挙関連業務、区運営施設各種業務等を拡大



清瀬市シルバー人材センター

◆事業戦略（SWOT分析の強みと機会を活用）

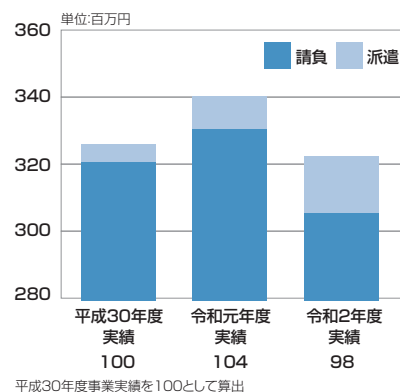
- 重点開拓分野として、保育補助、病院・福祉関連施設における業務を開拓
- 市の重点施策である農業振興に向けて農作業補助業務を開拓
- 派遣事業拡大による事業基盤の強化、継続的な就業機会の確保

◇コロナ禍における就業開拓分野

- ・コロナ禍で業績にプラス影響のある業界を開拓
(ドラッグストア、スーパーマーケットなど)
- ・非三密である団地・マンションの清掃、施設管理業務の拡大など

◆成果

- 3保育園、4病院、6介護施設にて新規受注
- 7軒の農家で農作業補助を受注し26名が就業



令和3年度 就業開拓推進モデルセンタープロジェクト

「強みと機会」を最大限に生かし、事業の「選択と集中」による事業戦略を構築する。就業会員の機動力を生かした顧客への企画提案型営業を行うことによって就業開拓を推進し、地域社会に貢献する

■杉並区シルバー人材センター

保育補助、事務関連補助などを核とした派遣事業の基盤を構築し、就業機会の確保を図る

■日野市シルバー人材センター

保育補助、施設管理などの幅広い行政関連のニーズに対応した就業開拓に取り組み、事業基盤の強化を目指す

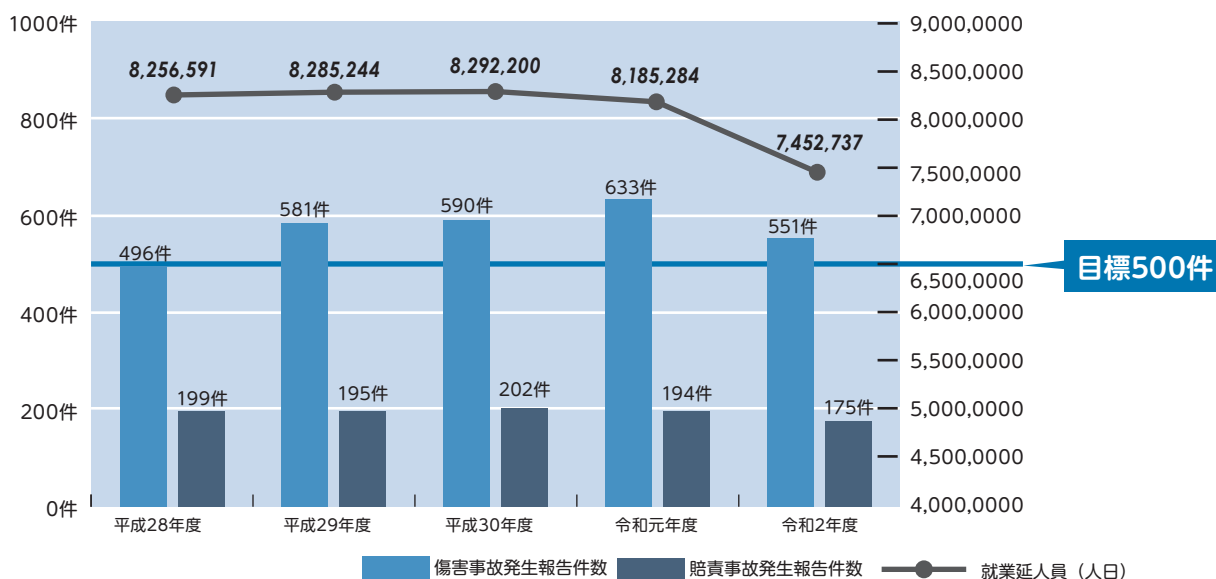
令和2年度 事故概況

令和2年度にシルバー保険対象の傷害事故は551件発生し、昨年度より82件（13.0%）減少しました。また、死亡事故が3件発生しました。

賠償責任事故は175件発生し、昨年度より19件（9.8%）減少しました。

コロナ禍の影響により就業機会が減少したため、事故件数も減少となりました。しかし、昨年度に引き続き就業延人員は減少しましたが、事故発生率は高い状態が続いています。

都内シルバー人材センターでの事故件数推移（過去5年間）



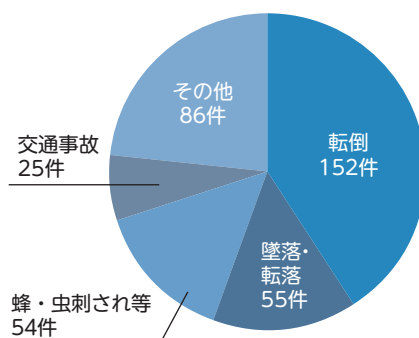
●傷害事故（551件）

【就業中の事故】（372件）

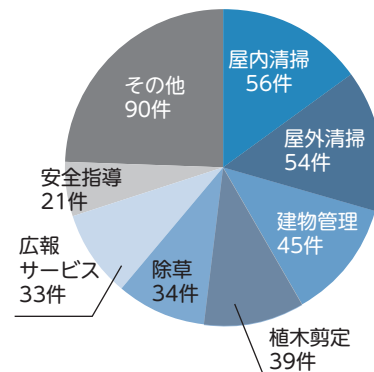
就業中の傷害事故372件のうち、転倒152件（40.9%）、墜落・転落55件（14.8%）の2区分で半数以上を占めています。

職群別にみると、屋内清掃56件（15.1%）、屋外清掃54件（14.5%）、建物管理45件（12.1%）、植木剪定39件（10.5%）、除草34件（9.1%）の上位5職種で事故の6割以上を占める結果となりました。

＜事故の型別＞



＜職群別＞

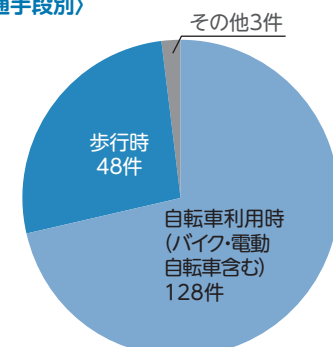


【仕事の行き帰りの事故】（179件）

交通手段別にみると、自転車利用時が128件（71.5%）、歩行時は48件（26.8%）でした。いずれも自転車の運転ミス、歩行時の転倒など自損事故が75.4%を占めています。

【仕事の行き帰りの傷害事故】（179件）

＜交通手段別＞

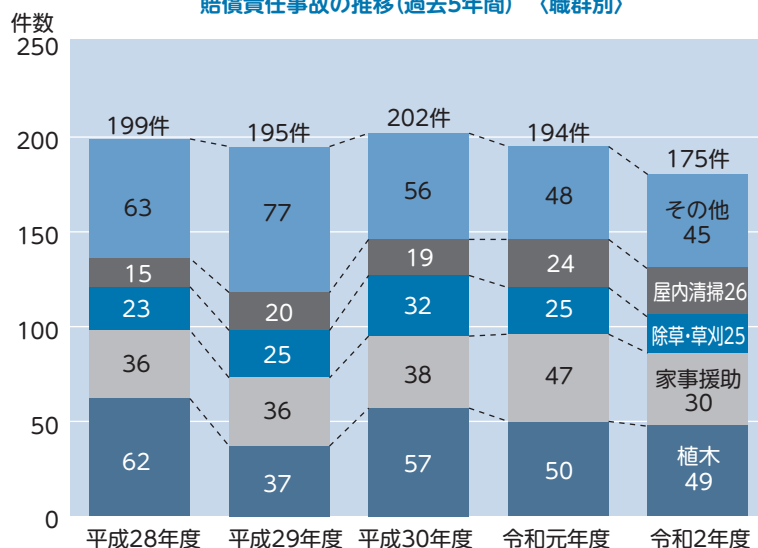


●賠償責任事故（175件）

令和2年度に発生した賠償責任事故を職群別にみると、植木・造園工事49件（28.0%）、家事援助サービス30件（17.1%）、屋内清掃作業26件（14.9%）、除草作業25件（14.3%）の順で事故が多く発生しました。

除草作業では刈払機による飛び石事故が多く発生しており、高額賠償事例の上位5件のうち、3件は除草作業が占めています。

賠償責任事故の推移（過去5年間）〈職群別〉



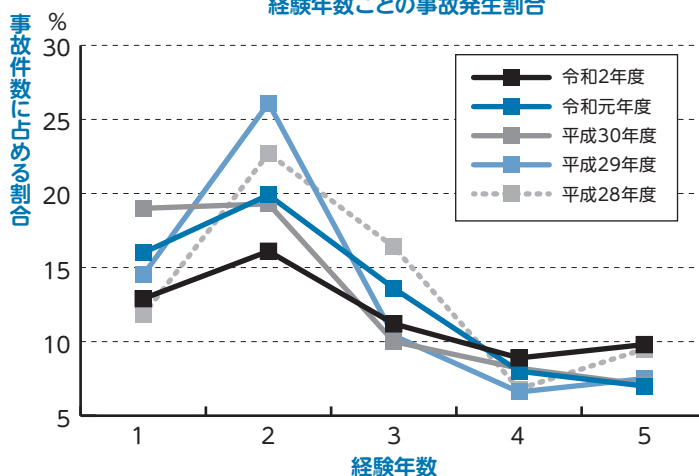
●考察

右のグラフは、傷害事故の発生件数と同一職種についての経験年数の関係を表しています。

注目すべきは**経験2年目の会員の事故発生率が最も高い**という点です。

このことから、特に2年目の会員に対して安全研修・啓発を強化する必要性が高いと言えます。しかしながらコロナ禍の影響で、安全研修や委員会など安全活動全般が思うように実施できない状況が続いています。

経験年数ごとの事故発生割合



（出典：加藤浩人著「生涯現役のための筋トレ」）

転倒しにくい体づくり！

高齢者の事故で最も多い事故は転倒です。転倒を減らすためには、ウォーキングだけでなく、筋力とバランス能力の向上を図ることが重要です。

高齢者向け筋トレのポイント

- 膝関節に負担がかかり、膝を曲げることが難しい
- ウォーキングだけでは、足腰に負担がかかる
- 膝関節は1日に100回以上動く。膝を曲げることが難しい
- 少しずつ、毎日続ける

筋トレの始め方はウォーキングから

その場で軽く足踏み運動

① 椅子スクワット運動

② つま先立ち運動

③ ウォールスライド運動

4 ランジ運動（レッグ・ランジ）

④ 足ももを伸ばし、前に足のつま先を置く

⑤ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑥ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑦ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑧ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

5 下腹部の運動

⑨ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑩ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑪ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑫ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

6 体ひねり

⑬ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑭ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑮ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑯ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

7 踏み歩き

⑰ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑱ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑲ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

⑳ 足腰の関節を、バランストレーニングにもなる

このようなステイホームの時期は、フレイル防止の目的も兼ねて「高齢者向け筋力トレーニング」など、基礎体力の向上に取り組んでみてはいかがでしょうか。

事故の中でも最多を占める転倒事故に対しては、高齢期こそ筋力を維持することが事故防止のために効果的です。

自動車関連新規事業



連合では、高齢者の自動車事故に対して社会的に指摘が高まっていることを踏まえ、令和2年度、会員の運転業務における事故防止のため、以下の2つの事業を実施しました。

【危険運転防止対策事業】

運転業務を行う会員ドライバーに対し運転適性検査を実施することで、自らの運転特性を自覚し、安全運転への意識啓発を促すことを目的に実施しました。1,843人の会員が受検しました。状況予測、危険探索、死角見極め、回避行動の4指標についての分析結果を個別回答しました。今後の安全就業に活用していきます。

【自動車安全装置支援事業】

シルバー人材センター保有車を安全装置付き車両に買換え・借換えを行う際に所要額の一部を助成し、会員の運転業務における事故防止対策をハードウェア面から支援します。合計45台の自動車について利用実績がありました。



令和3年度 安全就業標語決定!

テーマ1 危険予知



八王子市
シルバー人材センター会員



安全確認
惜しむな
省く
手を抜くな

優秀賞

- 急いでる そんな時こそ おちついて
千代田区シルバー人材センター会員
- 思い込み 自信過剰が 事故のもと
新宿区シルバー人材センター会員
- 急ぐ時 その時こそが 要注意
台東区シルバー人材センター会員
- シルバーは 「ムリをしない」が 合言葉
中野区シルバー人材センター会員

テーマ2 センターごとに設定したテーマ



大田区
シルバー人材センター会員



日頃から
足腰鍛えて
転倒防止

優秀賞

- 自転車は 加害者被害者 紙一重
中央区シルバー人材センター会員
- あなどるな 小さな段差が 事故招く
新宿区シルバー人材センター会員
- 手洗いを 習慣づけて 安心作業
荒川区シルバー人材センター会員
- とりかかる 仕事の前に 一呼吸
八丈町シルバー人材センター会員

\\ シルバー講習実施中! //



東京しごと財団では、今年度も各種講習を運営しております。
各講習会場においては新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じておりますので、
会員の皆さま・地域の皆さまのご参加を心よりお待ちしております!

①シルバー就業支援講習

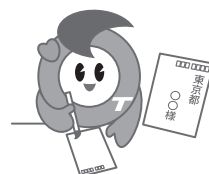
シルバー人材センター会員の方向けの講習です。
就業にかかる知識・技能の習得やスキルアップを目指します。

包丁研ぎ

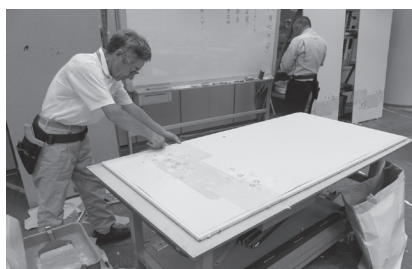


砥石を使って包丁を研ぎます。切れ味がまるで新品のようによみがえる!

毛筆筆耕 (宛名書き)

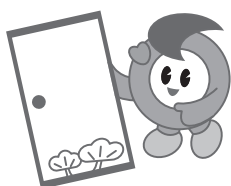


襖の張替え



毎年大人気の講習です。実は樹木の種類によって、剪定の道具もコツも異なります!

植木の剪定



②シルバー体験講習

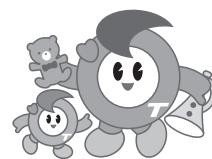
シルバー人材センター未入会の方向けの講習です。
シルバー人材センターでの仕事を実際に体験することができます。

農作業



種苗の撒き方、効果的な肥料の与え方等を学びます! ガーデニングや家庭菜園がお好きな方はぜひご参加を。

保育補助



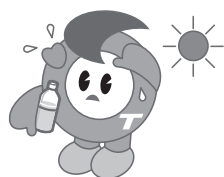
料理



裁縫



趣味が仕事になるかも!? 手縫いからミシンまで、実際に手先を動かしてみましょう!



お問い合わせはシルバー講習担当係(03-5211-2326)まで。

※掲載している写真は過年度のものです。今年度実施の講習にご参加される際には、マスクの着用・手指の消毒・検温等にご協力ください。

令和3年度 福祉・家事援助サービス事業

平成27年の介護保険制度の改正以来、シルバー人材センターでは介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業という）に基づき、支援が必要な地域の高齢者に向けたサービスの担い手として、多くの会員が活躍しています。

今年度の介護保険制度改正では、感染症対策強化や地域連携をより意識した内容となり、シルバー会員にも益々の期待が寄せられています。

また東京都では雇用就業施策における強化点のひとつとして、「生涯現役で活躍できる環境」づくりを目指した「家事援助の基本を学ぶ研修や介護援助に関する研修等」の実施、「（家事援助業務に携わる）会員コーディネーター同士の交流会」の開催が謳われています。これらを受けて、東京しごと財団ではシルバー会員等に向けて研修などを開催しています。

5月に令和3年度「生活支援サービス研修」第一回を開催しました。

総合事業における生活支援サービス業務は、これまでの家事援助サービスを基本にしながら、高齢者がお互いに支えあう地域社会づくりにつながるという、シルバー人材センターの理念に沿ったものと言えます。

「生活支援サービス研修」は、これから生活支援業務に携わろうとするシルバー会員が、安心して働き始めることができるように、事前に知識や技術等を身に着けるための準備講習です。

Q. 「生活支援サービス研修」の特徴を教えてください！

A. 今年度、都内32のシルバー人材センターが総合事業を担っています。

介護保険事業に対応できる知識や技術の習得ができ、修了すると、行政の研修が免除される場合もあります。

Q. 5日間、全部の講習を受けないと修了認定がもらえないのでしょうか。

A. 研修日程の80%受講で修了証を発行します。5日間の研修内容ですが、年に6回開催をしており、何回かに分けて受講しても、過年度に受講した科目も累計され、興味や都合に合わせて受講が可能です。（※一部例外あり）

Q. 講習内容についてもう少し詳しく教えてください！

A. まずは「介護保険制度」の基礎知識と「総合事業」について学びます。

認知症サポーター養成講座では、認知症の症状や対処法、コミュニケーション方法などを学びます。

車いす、高齢者疑似体験、上級救急救命の取得などもあります。



※「生活支援サービス研修」での高齢者疑似体験の様子

Q. 講習運営側として、最近の傾向を教えてください！

A. 長く家事援助サービスを続けているセンターでは、後継者の養成が急務になっています。また、日々の業務で生じる課題を中々相談できる相手が無く孤立しがちでもあります。これらの課題に対して、東京しごと財団では、年2回の担当者交流会を設定し、各センターでの取組や課題について情報共有と解決に向けての意見交換の場としています。

参加者からは、「同じ悩みを抱えている職員がいることがわかって気持ちがほぐれた」「前向きに取り組めるようになった」などのご意見を頂戴しております。



福祉・家事援助サービス事業研修開催予定(令和3年7月～令和4年3月)

研修名	定員	日程	会場
生活支援サービス研修(第3回)	25	9/7(火)～9/16(木) [5日間]	三多摩労働会館(立川市)
生活支援サービス研修(第4回)	25	10/18(月)～10/29(金) [5日間]	東京しごとセンター(飯田橋)
生活支援サービス(調理)研修(第2回)	15	11月予定	東京しごとセンター(飯田橋)
家事援助サービス基本研修(第2回)	25	12/14(火)・12/16(木) [2日間]	国分寺労政会館
生活支援サービス研修(第5回)	25	1/20(木)～2/1(火) [5日間]	東京しごとセンター(飯田橋)
生活支援サービス研修(第6回)	25	3/2(水)～3/10(木) [5日間]	国分寺労政会館
福祉・家事担当者交流会第1回	-	9/30(木)	東京しごとセンター(飯田橋)
福祉・家事担当者交流会第2回	-	2/16(水)	東京しごとセンター(飯田橋)

注意:変更となることがあります。



介護補助



学童保育



植木剪定

町田市シルバー人材センター

『女性会員の割合を3割に』を目標に、女性が得意とする介護や保育の現場を派遣就業で増やす、また男性会員のみの就業現場を女性会員にも広げるよう可能な限り声掛けをする、などの活動をしてきました。その結果、現在では女性会員の割合は31.3%になりました。

植木剪定では、女性会員ならではのきめ細かい作業や気遣い等が、発注者に大変喜ばれています。

女性会員 ふえてる秘訣をチェック！

狛江市シルバー人材センター

女性の入会のきっかけとして、女性会員からの口コミによる紹介や、元発注者だった方が改めて入会を希望される場合もあるように、会員としてセンターの仲間に入って、地域で社会貢献をしながら、学生時代のように同世代と一緒に楽しもうと、声掛けしています。

新入会者には、直ぐに就業を紹介します。そのために、入会時に会員一人ひとりと丁寧に面談を行い、各会員に相応しい仕事を、出来るだけ自宅に近い就業場所で選ぶようにします。

昨年か週1回放送の「FM狛江」の番組でセンターを紹介していますが、会員も緊張しつつ出演を楽しみにしているようです。



「FM狛江」レギュラーコーナーに生出演中



多摩市シルバー人材センター

都内でも健康寿命がトップクラスの多摩市で、着実に会員数、特に女性会員は増えています。女性限定の入会説明会では、会場にお花やBGMを用意し、ソフトなイメージで作成した資料を使った理事長の説明に続き、女性理事が体験談を話すなど、女性が入会し易い雰囲気づくりをしています。さらに、説明会当日に入会受付も行う、女性が活躍できる就業の場を拡大し優先的に紹介する、などの工夫を行った結果、コロナ禍の令和2年度も女性会員は前年比25%増えました。多摩市SCブランド化の一環として、創立40周年に新たに制定した愛らしいロゴマーク「スマイル」をあしらったネームカードとストラップは、女性会員に好評です。



新ロゴマーク
「スマイル」

令和2年度

都内シルバー人材センター 事業実績

令和2年度の都内シルバー人材センター事業実績がまとまりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、会員数、受託件数、契約金額など全ての項目で令和元年度と比較して減少しています。

地域により人口構成等、背景となる状況が異なりますので単純な比較はできませんが、現在の各センターの特徴を把握するのに役立ててください。

シルバー人材センター事業実績の推移（過去5年間）

※下段のカッコ内数値は対前年度増減比

年度	会員数 (人)	就業 実人員 (人)	就業率 (%)	受託件数 (件)	就業延人員 (人日)	契 約 金 額 (千円)				公民比
						配分金/賃金	材料費・その他	事務費/手数料	合 計	
令和2	79,816 (△2.4)	63,198 (△5.7)	76.2	418,954 (△11.5)	7,452,737 (△8.9)	28,241,041 (△8.3)	1,042,462 (△6.6)	3,002,440 (△1.0)	32,285,943 (△7.6)	51.7/48.3
令和元	81,800 (0.2)	67,006 (1.9)	81.9	473,474 (△1.2)	8,185,234 (△1.3)	30,782,130 (0.9)	1,115,943 (3.0)	3,031,282 (4.5)	34,929,355 (1.2)	50.0/50.0
平成30	81,632 (△0.1)	65,734 (0.1)	80.5	479,304 (0.3)	8,292,200 (0.0)	30,518,508 (1.4)	1,083,606 (△3.6)	2,899,781 (3.8)	34,501,895 (1.4)	49.4/50.6
平成29	81,696 (△0.3)	65,624 (0.0)	80.3	477,802 (0.6)	8,285,244 (0.3)	30,096,915 (0.9)	1,123,117 (△2.2)	2,793,591 (4.9)	34,013,624 (1.1)	49.8/50.2
平成28	81,951 (0.5)	65,594 (2.0)	80.0	474,884 (1.0)	8,256,591 (0.3)	29,843,063 (0.7)	1,147,808 (1.9)	2,663,618 (2.5)	33,654,489 (0.9)	50.3/49.7

●会員数

図1 会員数・就業率の推移（平成28年度～令和2年度）

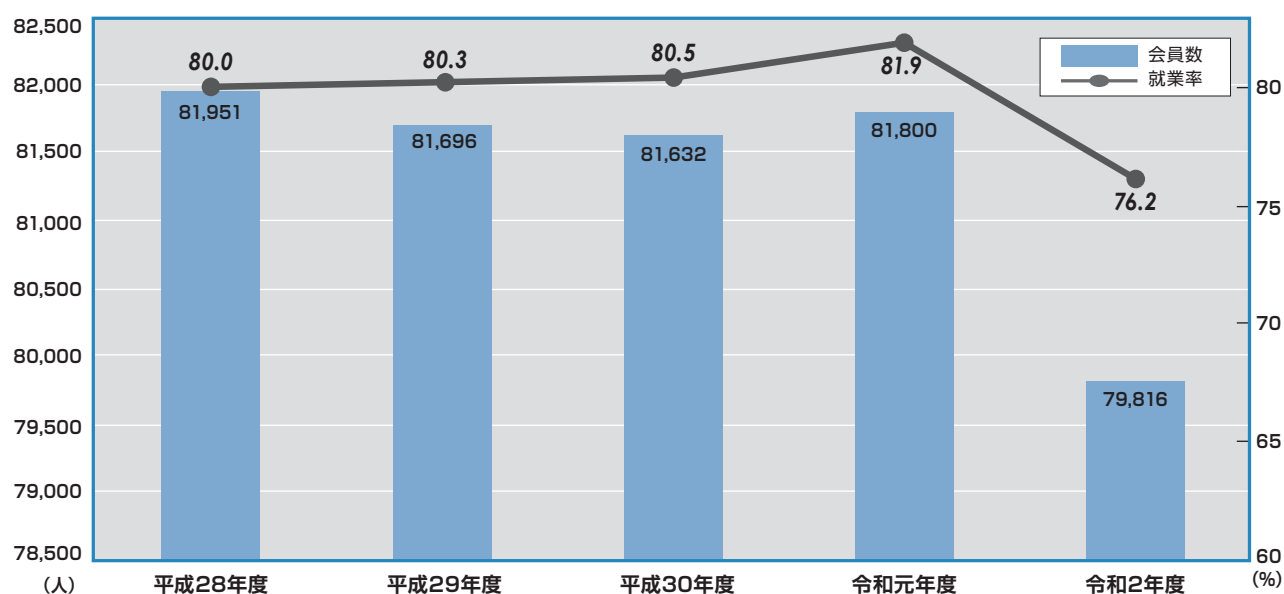


表1 会員数が伸びたセンター

No.	センター名	令和2年度末 会員数(人)	対前年比 (伸び率)
1	多摩市	1,137	13.6%
2	狛江市	668	3.4%
3	神津島村	169	2.4%
4	文京区	1,153	2.2%
5	瑞穂町	461	1.5%
6	板橋区	2,971	1.3%
7	渋谷区	1,247	0.9%
8	調布市	1,636	0.7%
9	港区	1,686	0.6%

令和2年度末における会員数は79,816人で、昨年度末の会員数と比べて1,984人減少(2.4%減)となりました。

そのような中でも伸び率が高かったセンターは、表1のとおり、多摩市、狛江市、神津島村、文京区、瑞穂町等のセンターです。

昨年度の会員数を維持・増加したセンターは9センター、昨年度の会員数を下回ったセンターは49センターでした。

●契約金額

図2 受託件数・契約金額の推移(平成28年度～令和2年度)

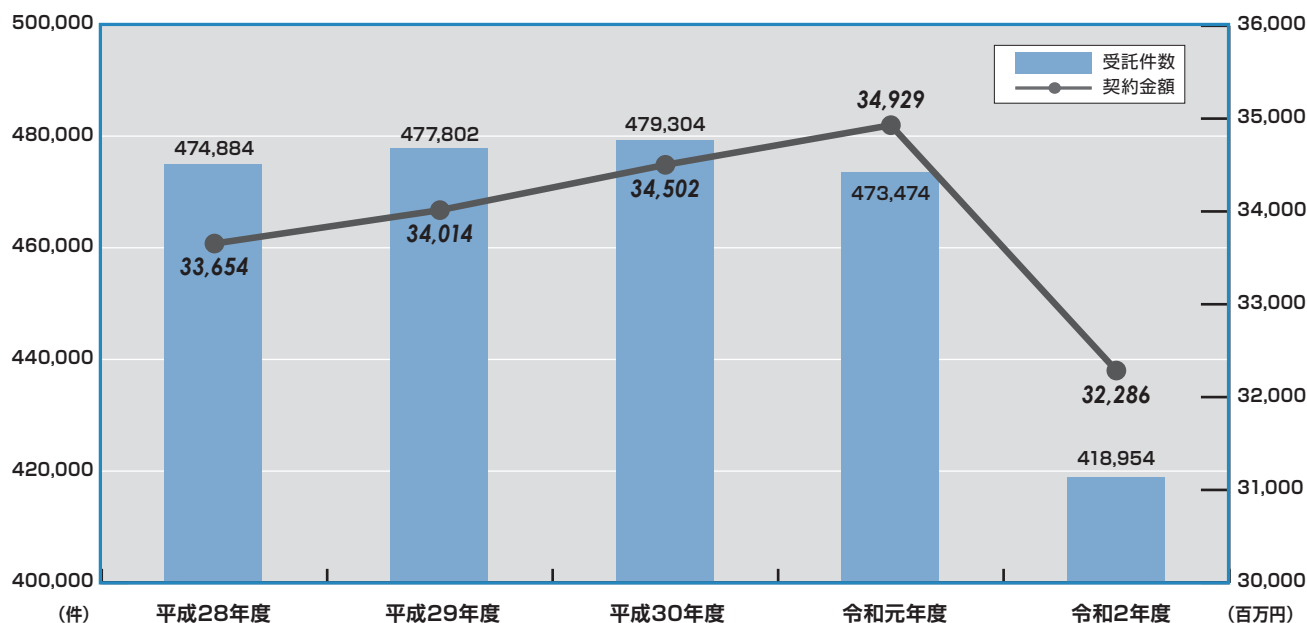


表2 契約金額が伸びたセンター

No.	センター名	令和2年度末 契約金額(千円)	対前年比 (伸び率)
1	神津島村	72,906	12.1%
2	奥多摩町	83,405	2.8%
3	豊島区	720,542	2.7%

令和2年度の契約金額は32,286百万円で、昨年度より2,643百万円減少(7.6%減)しました。そのような中でも実績を伸ばしているのは、表2のとおり神津島村、奥多摩町、豊島区の3センターでした。なお、労働者派遣事業所分の合計契約金額は1,306百万円で、昨年度より99百万円増加(8.2%増)しました。公民比率は51.7対48.3であり、昨年度(50.0対50.0)と比べて公共の比率が上がり、民間の比率が下がりました。

神津島村シルバー人材センター 清水事務局長

大島支庁から島内道路の清掃委託を新規に受注できたため契約額が増加しました。

これからも会員の生きがい就労を支援していきたいです。

令和3年度

東京しごと財団 シルバー人材センター事業計画

令和3年度は、下記5点について重点的に取り組みます。会員の皆様に働くことを通じてご自身の生きがいを見出し、活力ある地域社会づくりに貢献していただけるよう、シルバー人材センター事業を進めてまいります。

シルバー人材センターを取り巻く状況

- 令和2年度末の会員数はコロナ禍により元年度末と比較し2,000名弱の減少となってしまいました。会員確保のためのなお一層の効果的な対策に取り組む必要があります。特に女性が活躍できる就業分野が拡大傾向であるため、女性会員の獲得は喫緊の課題です。
- 令和2年度の会員の事故件数は、元年度と比べて減少しましたが、目標としている500件以下を上回ったため、安全就業について継続的に取り組む必要があります。

令和3年度の重点的な5つの取組

取組1 安全就業の推進

- センターにおける自律的な安全就業推進体制を整備。
- 自転車利用時の安全対策、転倒防止対策を推進。また、刈払機による飛び石防止講習を実施。

取組2 会員拡大の推進

- 女性会員獲得のためにリーフレット等を作成し情報を発信。
- シルバー人材センターの活動について、HP等を活用した情報の発信を実施。
- シルバー人材センターでの働き方を理解してもらうため、就業体験講習を実施。
- シルバー人材センターのイメージアップと会員拡大を図るため、「これからシルバー応援FESTA」を開催。
- 新規会員やシルバー人材センターを活用する企業の増加を図るため、周知・広報や職場での就業体験、技能講習を行う「高齢者活躍人材確保育成事業」を実施。

取組3 就業機会の確保

- 広域的に展開できる就業について、複数センターに渡る仕事の受注手続きの円滑化、シルバー間の相互協力体制の活発化を図り、就業機会を確保・拡大。また、引き続き就業開拓推進モデルセンターにおいて、就業開拓を連合と協働で行う事業を実施。
- 会員コーディネーター及び会員の育成のための研修や交流会を実施。

取組4 適正就業の推進

- 契約書類の適正化、就業実態の把握、文書による指導等の巡回指導により適正就業を推進。

取組5 事業運営に関する援助及び育成等

- 適正に事業運営が図れるよう、専門家を活用した巡回指導、相談を実施。
- 事務局職員の能力向上を目的に研修を充実。

役職員研修実施予定（令和3年8月～10月分）

研修名	開催日	対象	研修名	開催日	対象
新任理事研修	8月16日(月)、20日(金)	新任理事	昇任選考研修	9月21日(火)、22日(水)、24日(金)、27日(月)	昇任対象者
課題改善研修(前期集合)	8月23日(月)、24日(火)	主事・主任管理・監督者	悉皆研修	10月1日(金)、25日(月)	全職員
実務研修	9月6日(月)	全職員	公益法人会計の基礎	10月14日(木)、15日(金)	全職員

※都合により開催日が変更になる場合があります。

適正就業

就業現場について

新規契約の際だけでなく、就業現場を巡回する際、契約更新の際などに、適正な状況が継続されているか確認をお願いします。

- 契約書や関係書類は整っていますか
- 臨・短・軽の範囲を超える就業が、恒常的に発生していませんか
- 発注者との混在就業はありませんか
- 発注者が、会員に作業内容やシフトを直接指示していませんか
- 契約書に書いていない仕事内容を行ってしまいませんか
- 会員の仕事量が、発注者側のペースにより左右され、その日の就業の時間、仕事量を会員ご本人で決められない状況になっていませんか
- 現金の取扱いがある現場では、適切な取扱いがされていますか



適正就業のポイント

適正就業のポイントは以下のような資料で確認することができます。

- ▶ 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」厚生労働省 全国シルバー人材センター事業協会 全シ協HP(http://www.zsjc.or.jp/img/index/guideline_1.pdf)
- ▶ 「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準を定める告示」厚生労働省 厚生労働省HP (<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000046903.pdf>)
- ▶ 「労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド」厚生労働省・都道府県労働局 厚生労働省HP (<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000078287.pdf>)

メンタルヘルス カウンセリングの ご案内

センター職員向けの相談です。ご自身の相談だけでなく、センター管理者の立場として、また上司、同僚として「悩んでいる様子の部下、同僚への対応をどのように進めるのがよいか」といった視点からの相談も受け付けます。お気軽にご利用ください。

カウンセラーには守秘義務があります。
相談者名及び相談内容などは、全て守られます。

対 象

正規職員（期間を定めて雇用される職員及び無期雇用転換職員は除く）
※職場の管理者の立場からの相談も可能です

利用方法等

臨床心理士との面接と電話により相談を行います。
連絡先等の詳細は、4月に各センターへ配信したチラシをご覧ください。

①電話カウンセリング

- ・1回20分程度
- ・1日1回まで。回数制限は無く、毎日の利用も可能
- ・月～土曜（日曜・祝日、年末年始は休み）の10時～22時
- ・無料のフリーダイヤルで、携帯・PHSからの利用も可能
☎ 0120-926-323



②面接カウンセリング

- ・予約制
- ・1回50分程度
- ・1年度中1人5回まで無料。6回目からは有料（自己負担）
- ・予約窓口は月～土曜（日曜・祝日、年末年始は休み）の10時～20時
- ・面接時間・面接場所等の詳細情報は予約時に説明されます



シルバー保険事業室だより

会員の転倒事故1,100件余り（平成26年度～令和2年度）の起因を分析し、転倒予防に向けたチェックリストを作成しました。
会員の皆さまは、「**自分の安全と健康は自分で守る**」との意識で、危険を予知した防衛行動および健康管理に取り組んでいますでしょうか。

転倒予防チェックリスト

番号	チェック内容	チェック
1	滑りやすい、つまずきやすい履き物で就業していませんか。	
2	雨の降る日やその翌日には、特に、濡れた床・路面、階段、段差における滑りや踏み外しに注意していますか。	
3	就業中や往復経路途中では、①濡れた床・路面、②濡れたタイル・平らな石、③濡れたマンホール・鉄板、④濡れた落ち葉・コケ等の滑りに対処していますか。	
4	雪の日や路面凍結する日は、履き物や歩き方に注意し、自転車は利用しないようにしていますか。	
5	①夕暮れ、②夜、③薄暗い場所、④電灯のない場所では、足元の障害物・段差におけるつまずきに対処していますか。	

令和3年度 会員向け技能講習

東京しごと財団では、シルバー人材センターで就業を希望する会員の方を対象とした講習を実施しています。令和3年度は、以下の講習を実施します。

就業支援講習（基礎的な知識・技能の習得）

No.	コース名	定員	日数	日程	会場
1	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅡ）（第2回） 家庭内の水回りを中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識を学ぶ	25	2	令和3年10月19日（火）～ 10月20日（水）	東京しごとセンター
2	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅠ） 整理収納等についての理論を学び、効率よく部屋を美しく見せるコツを学ぶ	25	1	令和3年10月26日（火）	東京しごとセンター
3	毛筆筆耕（賞状書き） 限られたスペースにバランスよく割り付ける方法や、賞状書きの知識と技能を学ぶ	15	12	令和3年10月26日（火）～ 11月12日（金）	東京しごとセンター
4	子育て支援総合サービス 子どもの心身の発達を理解し、成長に応じた遊びやかかわり方、子育て支援者としての心得、保護者とのコミュニケーションの取り方を学ぶ	30	3	令和3年11月15日（月）・ 16日（火）・17日（水）	東京しごとセンター
5	包丁研ぎ（第2回）（多摩） 洋包丁の研ぎ方を実習し、砥石の種類や面直しについても学ぶ	20	1	令和3年11月25日（木）	国分寺労政会館
6	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅢ）（第2回） 窓ガラスや床を中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識を学ぶ	25	2	令和3年11月25日（木）～ 11月26日（金）	東京しごとセンター
7	ステップアップ接遇Ⅱ（家庭の仕事等・発注者対応） 家庭からの仕事で発注者（及びその家族）に接する際に必要な基本的な対応方法を学ぶ	20	1	令和3年11月29日（月）	東京しごとセンター
8	ステップアップ接遇（クレーム対応）（第2回） クレーム発生の原理と就業中のクレーム事例を学ぶ	20	1	令和4年1月12日（水）	東京しごとセンター

※令和3年度は、24講習の実施を予定していますが、8月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。 ※新型コロナウイルス等の影響により、中止・延期・定員数変更となる場合があります。

職域拡大技能講習（レベルアップ）

No.	コース名	定員	日数	日程	会場
1	刈払機作業従事者安全衛生教育講習（多摩） 刈払機使用の際の振動障害防止と安全な取り扱いに関する知識と技能を学ぶ	25	1	令和3年10月25日（月）	東京学芸大学
2	福祉・家事援助サービスコーディネーター 家事援助の仕事で、発注者と会員の調整役として必要な知識と技能を学ぶ	20	2	令和3年12月22日（水）～ 12月23日（木）	東京しごとセンター

※令和3年度は、5講習の実施を予定していますが、8月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。 ※新型コロナウイルス等の影響により、中止・延期・定員数変更となる場合があります。

★受講のお申し込み 所属のシルバー人材センター事務局経由でのお申し込みとなります。 ※各講習の募集は、原則、講習開始月の2ヶ月前に行っております。

★お問い合わせ 公益財団法人東京しごと財団シルバー人材センター課シルバー講習担当係 TEL:03-5211-2326

番号	チェック内容	チェック
6	仕事をする際に、暗い部屋では、明かりをつけていますか。 暗い場所では、ライト（懐中電灯等）をつけていますか。	
7	仕事や作業に集中し過ぎて、足元や周囲への安全確認が「おろそか」になっていませんか。	
8	後方を確認しないで、後ずさりや後ろ歩きをしていませんか。	
9	約束の時間に遅れるとの「あせり・急ぎ」から、行すべき安全確認（前後、左右、足元）を省略していませんか。（日頃から <u>ゆとりある行動</u> をしていますか）	
10	これまで <u>転倒した経験がある方、足がもつれたり・すり足になる方</u> は、特に転倒の危険を予知した防衛行動をしていますか。	
11	転倒予防（⇒健康寿命の延伸）に向け、①下半身の筋力アップ運動、②ストレッチ、③ウォーキング（有酸素運動）等を日常生活に取り入れていますか。	

カポル

着せ替え帽子がある自転車用ヘルメット

おしゃれ

安全



暑い夏にも快適な
《UV カット》素材のタイプ



L サイズが
あるタイプ

季節に合わせて、その日の気分で、
帽子型のカバーを付け替えながら、
サイクルライフをお楽しみください

サイズはS: 52-55cm、M: 56-59cmの2種類に
L: 59-62cm があるタイプもあります

<http://www.nippare.com/capor/>

■お問合せ先

株式会社日本パレード  0120-71-8010

NRI
未来創発
Dream up the future.



エイジレス80

シルバー人材センターのための
総合情報処理システム

NRI社会情報システムは、社会動向を見極め、確かな未来図を描き、
豊かな社会を築くためにシルバー業界に対して積極的に提言をしています。

去る2021年6月25日、第18回NRI顧客セミナーをオンライン開催いたしました。

テーマ	デジタル時代のシルバー人材センター
基調講演	「テクノロジーで「まち」はどう変わるか？」 ～ポストコロナの地域戦略～
講演	「デジタル社会が生み出す機会」 ～シルバー人材センターの新たな活路～
アンケート結果報告	「変わる高齢者の就業意識・行動」

※セミナー講演資料のご提供については、下記お問合せ先へご相談ください。
(お問合せ先)

<http://www.nri-social.co.jp/>

「エイジレス80」は東京しごと財団と野村総合研究所の登録商標です。

NRI 社会情報システム株式会社

〒135-0042 東京都江東区木場1-5-25 タワーS棟

TEL 03-6660-9766 FAX 03-6660-9767

編集後記

昨年度は、新型コロナウイルスに振り回されましたが、いまだに終息の気配を見せていません。早くワクチン接種が行き渡るのを願うばかりです。

しかし、「必要は発明の母」と言いますが、正にコロナ禍であっても何とか業務を維持させようと、一気にオンライン会議やテレワークが進みました。それに付いていくのもなかなか大変なことですが、時代の進化にまた便利な機能の使いこなしに遅れをとらないよう一歩一歩の毎日です。(UY)

「コロナ禍」に突入して早や2年。仕事や生活の諸々が大きく変化した2年でもありました。以前は、いったい何に使えばいいの?と思っていたPC付属のカメラ。今はリモート会議に大活躍です。その会議自体も以前は「開催ありき」でしたが、今本当に必要?と一度立ち止まって考える癖がつかしました。(WY)

「シルバーくんのマスキングテープ」作ってほしいな・・・(HC)

公益財団法人東京しごと財団(東京都シルバー人材センター連合)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター8F

TEL 03-5211-2312

URL <https://www.tokysilver.jp/>

シルバーとうきょうは、東京都シルバー人材センター連合のホームページからもご覧いただけます。

R30
古紙/バブル配合率80%再生紙を使用